

入学までに これだけは

(1) 自分のことは自分でできるようにしておきましょう。

上手にできなかつたり、時間がかかかつたりしても、1人でさせてみましょう。

手を貸さずに見守り、上手にできたらほめてあげるようにしましょう。

例えば・・・

- ・1人で服を着たり、脱いだり、たたんだりすることができる。
- ・自分の持ち物の整理整頓ができ、道具の出し入れができる。
- ・決められた時刻に起床、就寝ができる。(自分で起きられるように)
- ・トイレを上手に使うことができる。(和式のトイレ、鍵かけ、清潔に使うなど)
- ・ランドセルなど、学校に持ってくるカバンの開け閉めができ、1人で背負つたり、おろしたりできる。
- ・傘を開いたり、閉じたりする事ができる。レインコートの着脱ができる。

(2) 好き嫌いなく何でも食べられるようにしておきましょう。

・食事の前に手を洗い、ハンカチで拭く習慣を付けておく。

・自分の使った食器は自分で片付けられるようにする。

・食事は20分程度で食べられるようにしておく。

(給食を食べる時間は、20分から25分です。20分で食べられる量を知っておくのも良いでしょう。)

・食事のマナーについても身に付けておく。(立ち歩かない・食べ物で遊ばないなど)

(3) 集団生活に適応できるように準備しましょう。

・名前を呼ばれたら、大きな声で返事ができる。

・人の話を終わりまでしっかり聞ける。

・人に迷惑を掛けるようなことはしない。

・自分の名前がはっきり言え、挨拶ができる。

・友達と遊ぶことができる。

・自分の意思を相手に伝えることができる。



(4) 文字や数字を教え込むよりも こんなことをできるようにしましょう。

- ・のりを薄く伸ばす。
- ・はさみで紙を切る。
- ・ひもむすびができる。
- ・折り紙ができる。

子供たちの自発的な「知りたい!」「分かりたい!」という意欲を大切にしてください。自分の名前の読み書きができる程度であれば、入学後に困るようなことはありません。

この時期の子供たちは、何にでも興味をもち、吸収力も抜群です。「知りたい!」という意欲があれば、文字でも数でもどんどん入ってきます。上手に褒めながら、必要に応じて文字や言葉、数の概念を教えてあげてください。

(5) ものを大切にする習慣をつけましょう。

学校で使うものには必ずひらがなで名前を付けてください。鉛筆、けしごむなどは、2個目以降の記名をつい忘れがちです。また、物がなくなってもすぐに新しいものを与えずに、もう一度探させてみましょう。自分のものを大切にする心は、みんなのものを大切にする心にも通じます。

また、自分のものは自分で管理できるようにしましょう。

